



➤ 「写真を図形に変換とトリミング」

- ❖ 「写真」を「図形」に変換する場合の注意点を見ていきましょう。
スライドに「横長」の写真と、「正方形」の図形を挿入しました。



- ❖ 「写真」をコピーして「図形」に「塗りつぶし (図またはテクスチャ)」から「クリップボード」で塗りつぶしました。

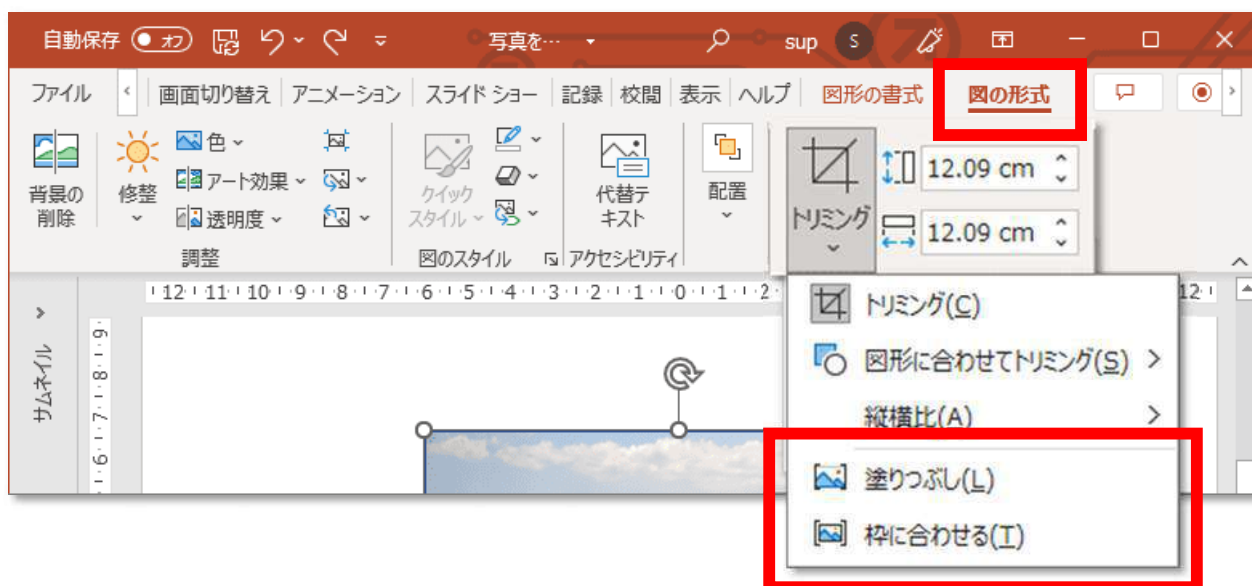




- ❖ 「図形」の方は、「写真」で塗りつぶしたので、「横幅」がつぶれた様な状態になりました。(写真の幅を図形の幅に、無理やり合わせた結果です。)

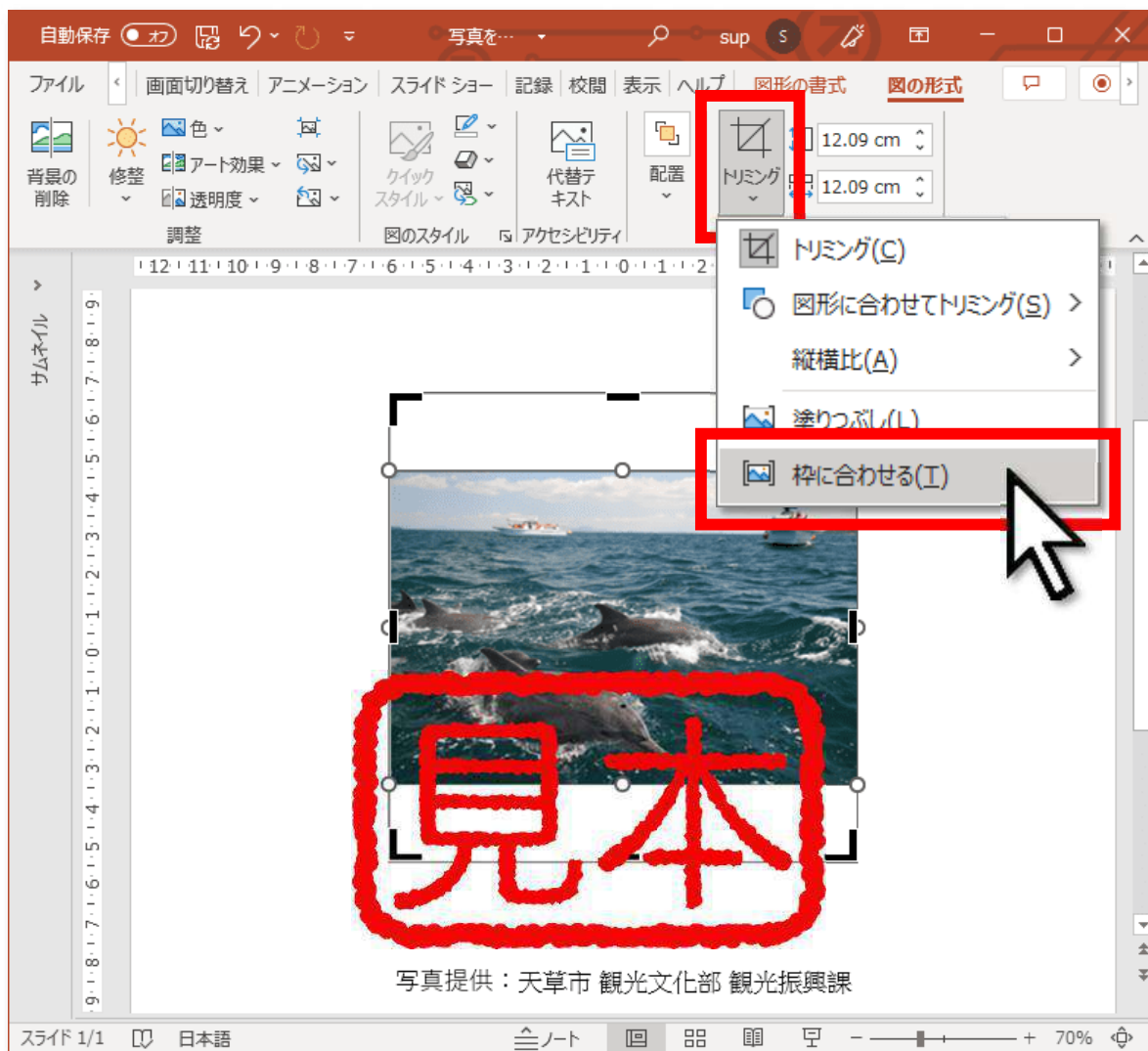


- ❖ 「図形」の方を「トリミング」で調整してみます。
トリミングの方法は、「図形」を選択して「図の形式」タブから「サイズ」グループにある「トリミング」で設定します。



- ❖ 今回は、「塗りつぶし」と「枠に合わせる」で検証します。

❖ トリミングを「 枠に合わせる 」で検証します。

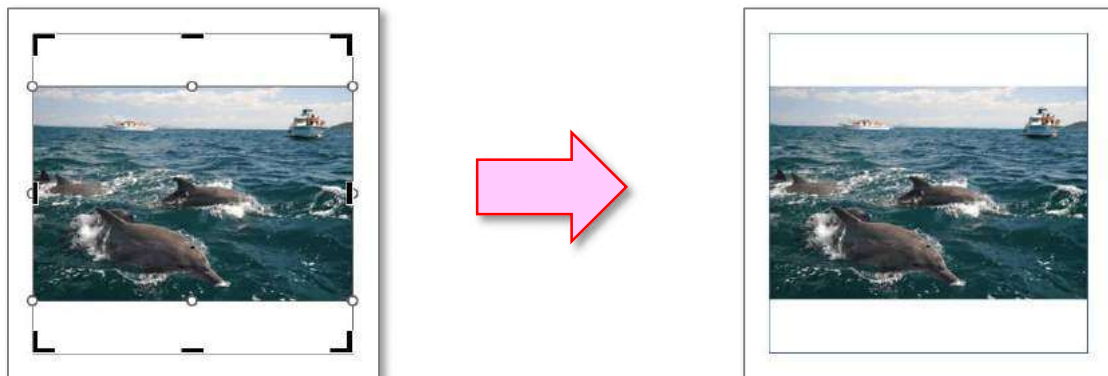


写真が、図形の枠内に収まるように縮小されます。

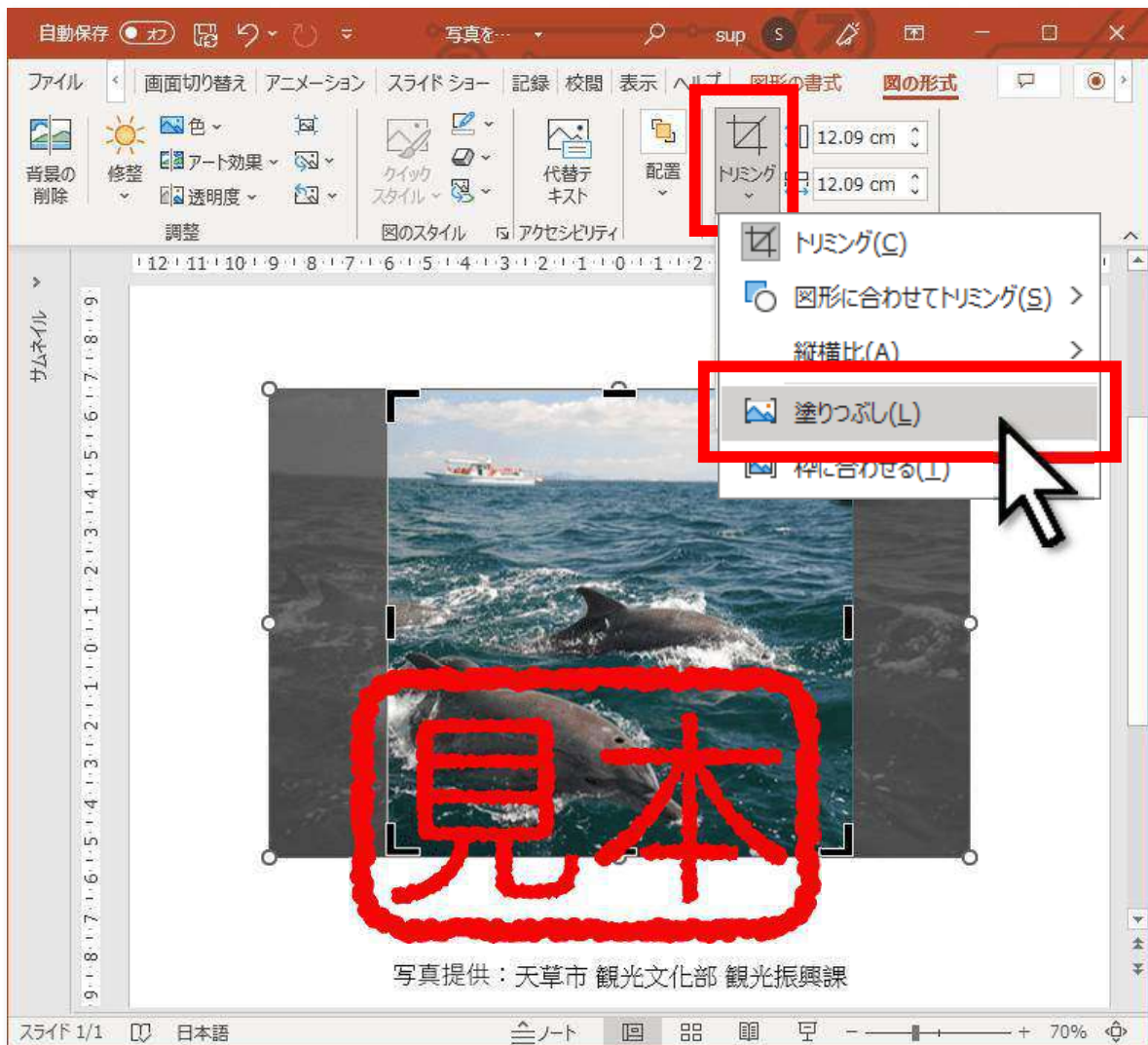
この場合は、横幅が長い写真ですので、枠の上下に空白が出来ます。

つまり、「正方形の図形にはならない」という事です。

上下中央の「トリミング ハンドル」で、余白を削除することは出来ます。



❖ トリミングを「塗りつぶし」で検証します。



写真が、オリジナルのサイズで表示されます。
 オリジナルのサイズの中で、「トリミング ハンドル」に
 囲まれている部分が「図形」のサイズになります。
 はみ出た部分は削除されます。

- ❖ トリミングの枠内にマウスポインタを重ねると、ポインタが変わります。トリミングの「領域」をドラッグすることで、範囲を変更できます。

